

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	下伊那北部5町村観光資源の商談・広報活動事業
事業主体 (連絡先)	下伊那北部総合事務組合(豊丘村)
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,424,336 円

事業内容

北部町村の観光資源の魅力をPRし、南信州北部地区へ観光客が訪れることを目指し、観光資源(食・体験・伝統等)を巡る周遊ガイド案内集を作成しました。各種商談会やイベントに参加、旅行業者等への売込営業を実施。案内集を近县市町村、道の駅、観光案内所等へ発送し広報活動を実施。観光情報誌(フリーペーパー)に北部地区を共同掲載し発信する。



【商談会ブースの様子】

【目標・ねらい】

- ①市町村域を超えた下伊那北部地区の観光連携、観光地域づくり推進
- ②下伊那北部地区観光資源の誘客、広報活動の強化

事業効果

- \*北部5町村の観光案内集(ぐるっと周遊ガイド)を活用した商談会、誘客活動、広域各機関へ広報活動、PR活動から北部地区周遊ルートの設定、PR促進。(商談会等)
  - ・観光案内集に掲載される関係者の協力 1町村3か所以上
  - \*松川町(6事業者)、高森町(4事業者)、喬木村(4事業者)、豊丘村(5事業者)、大鹿村(4事業者)

※自己評価【B】

- 【理由】案内集作成、商談会参加、売込営業、広報活動いずれの活動もAと評価する。
  - ・当初の予定通りにやり遂げた(A)
  - ・案内集完成時期ズレによる春コースの観光商品の売込みが遅れ

今後の取り組み

リニア中央新幹線、三遠南信道開通等交通アクセスの飛躍的向上は当地方に劇的な変化をもたらす機会となり、都市圏等観光客の増加に対する受入環境整備と、観光資源の魅力向上が欠かせない。本年度の取り組みで得た成果をより拡大するため、各種団体等とも連携し新たな展開を目指す。

